


登録No. 151

ふりがな	まつだ みのる	
氏名	松田 実	
企業名 (所属)	みのるビジネスサポートラボ	
URL		

①専門分類

1.技術（化学） 2.労務・人材開発 3.経営戦略 4.その他

その他場合 テクノロジーマネジメント

②主な職歴

1982年京都府入庁。技術職員として丹後と京都市内の公設試にて技術支援・研究業務に従事。府庁にて産業支援及び中丹の技術支援機関の立案・設置、及び現地運営を行う。公設試の企画・技術業務のマネジメントの後、丹後とけいはんなの産業支援機関において人材育成、新事業支援、施設運営等業務を行う。退職後、2020年1月にみのるビジネスサポートラボ創業、現在に至る。

③専門分野

- 技術支援（表面技術、有機・無機・金属材料等、環境調和技術ほか）
- 人材育成（表面技術、材料技術、新事業創出ほか）
- 技術経営（テクノロジーマネジメント、イノベーション創出ほか）
- 経営戦略（新規発想をビジネス化する戦略、ビジネスモデル化ほか）

④資格等

水質関係一種公害防止管理者（国家試験）

⑤自己アピール

職員時代、地域や業種による多様な企業を企業訪問、技術相談、関係機関との交流等を通して経験し理解を深めました。

企業支援では課題解決に論理思考による原因特定と解決策の提案を数多く行ってきました。また、研究開発では、他企業技術や想定外のモノとの掛け合わせによる創造思考と定量的に実証する論理思考のバランスをとり進めてきました。

パラダイムシフトの今、研究開発型の両思考法を新規ビジネス創出のフィールドにマッチさせて取り組むことが重要と考えます。

創造性は天賦の才能だけでなくトレーニングできることが、発想をビジネス化するIDEO等の企業の例からも示されています。他企業とのコラボは新たな創造を加速させる可能性が高く、幅広い企業情報を活用してマッチングのお手伝いができればと考えています。

従来の産業支援では取り組みの少ない創造思考をビジネス化に導く新たな人材育成や、個別企業やグループのサポートを実践し、社会・企業等のお役に立ちたいと考えています。